

2013年3月期 第3四半期決算

説明資料

株式会社トクヤマ

2013年2月8日



本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。

CONTENTS

—説明内容—

- 1 2013年3月期 第3四半期決算
- 2 2013年3月期 業績予想修正
- 3 補足資料

1 2013年3月期 第3四半期決算

1. 決算概要

2. セグメント別売上高／営業利益



① 2013年3月期 第3四半期決算

1. 決算概要

連 結 (前年同期比)

(億円)

	2012年 3月期 第3四半期 連結累計期間	2013年 3月期 第3四半期 連結累計期間	差 異	
			金額	%
売上高	2,110	1,890	△219	△10
営業利益	106	27	△78	△74
経常損益	78	△1	△79	-
四半期純損益	38	△108	△147	-

定性情報(前年同期比)

(売上高)

増収要因 : セメントの国内販売数量増など

減収要因 : 多結晶シリコンの販売数量減・販売価格下落、
塩ビモノマープラントのトラブルに伴う塩ビモノマーの販売数量減

(営業利益)

増益要因 : 売上原価の減少、物流費の減少、新基幹システムに関わる費用の減少

減益要因 : 売上高の減少

① 2013年3月期 第3四半期決算

1. 決算概要

連 結 (前年同期比)

(億円)

	2012年 3月期 第3四半期 連結累計期間	2013年 3月期 第3四半期 連結累計期間	差 異	
			金額	%
売上高	2,110	1,890	△219	△10
営業利益	106	27	△78	△74
経常損益	78	△1	△79	-
四半期純損益	38	△108	△147	-

定性情報(前年同期比)

(経常損益)

増益要因 : 為替差損の減少

減益要因 : 営業利益の減少、休止部門費の増加

(四半期純損益)

減益要因 : 経常損益の悪化

エクセルシャノンの事業再構築費用の発生等による特別損益の悪化
急速な事業環境悪化に伴う繰延税金資産の取り崩し

① 2013年3月期 第3四半期決算

2. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

	2012年3月期 第3四半期 連結累計期間		2013年3月期 第3四半期 連結累計期間		差 異			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	636	10	575	△0	△60	△10	△11	—
特殊品	553	75	365	△18	△187	△34	△94	—
セメント	508	21	529	39	+20	+4	+18	+85
機能部材	366	16	367	17	+1	+0	+1	+7
その他	307	13	297	18	△9	△3	+5	+44
計	2,372	137	2,136	55	△235	△10	△81	△59
セグメント間 消去・全社費用	△262	△31	△246	△28	+16	—	+2	—
連結決算	2,110	106	1,890	27	△219	△10	△78	△74

(注1)各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む

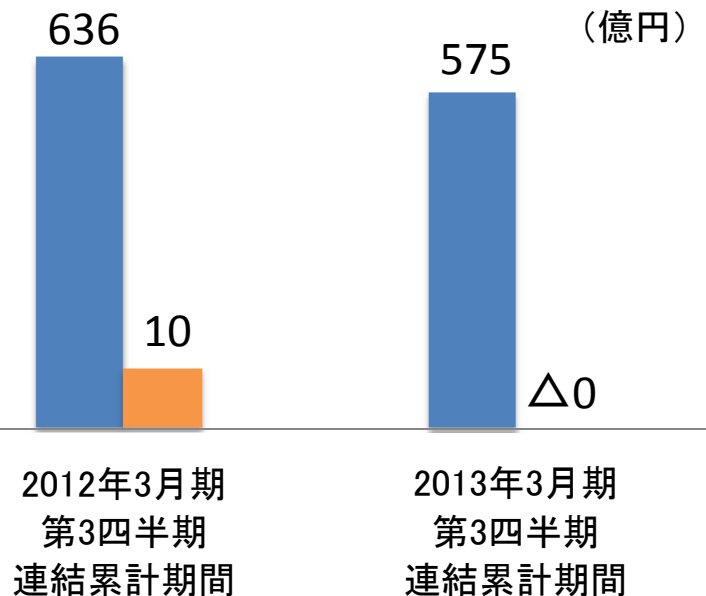
(注2)当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。2012年3月期第3四半期連結累計期間は変更後の基準で作成している

① 2013年3月期 第3四半期決算

2. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

化成品

■ 売上高 ■ 営業利益
(億円)



定性情報(前年同期比)

(塩ビモノマー)

- ・塩ビモノマープラントのトラブルによる販売数量減
- ・アジア市場の低迷による輸出価格下落

(苛性ソーダ)

- ・塩ビモノマープラントのトラブル及び国内需要低迷による販売数量減
- ・販売価格の是正

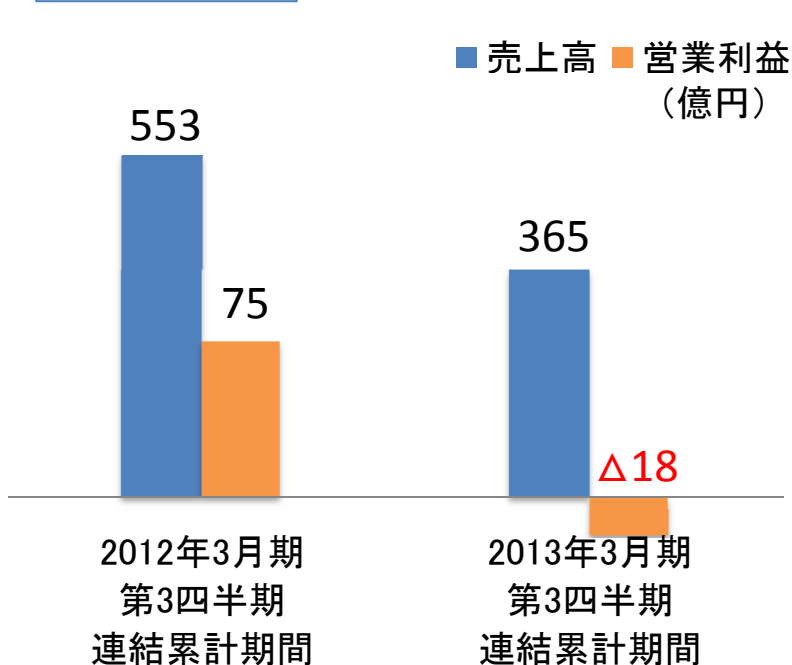
(塩ビ樹脂)

- ・ナフサ価格乱高下による損益の悪化

① 2013年3月期 第3四半期決算

2. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

特殊品



定性情報(前年同期比)

(多結晶シリコン)

- ・太陽電池関連部材の供給過剰、半導体関連部材の在庫調整による販売数量減・販売価格下落

(乾式シリカ、窒化アルミ)

- ・半導体市場低迷による減収

(電子工業用高純度薬品)

- ・半導体、液晶市場の低迷により損益悪化

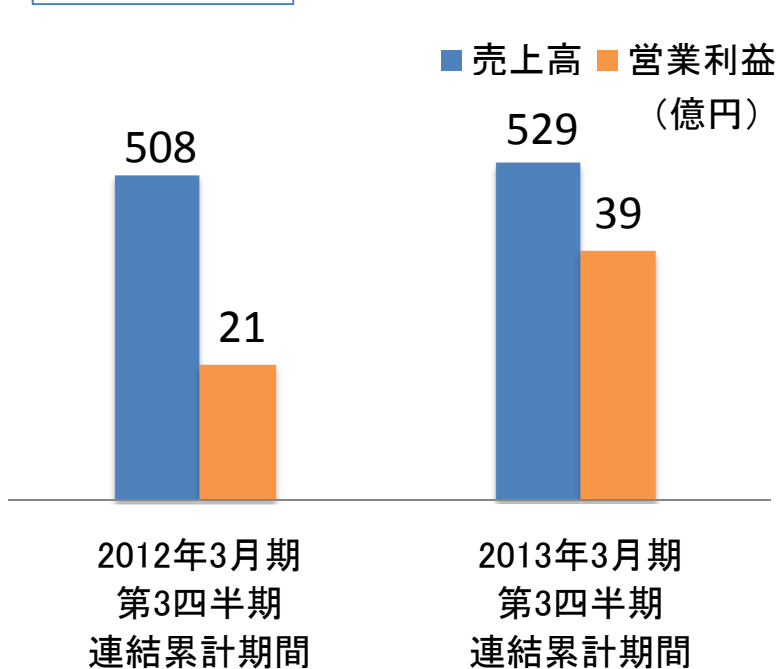
(湿式シリカ)

- ・前期に事業撤退

① 2013年3月期 第3四半期決算

2. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

セメント



定性情報(前年同期比)

(セメント)

- ・需要の回復に伴う国内販売数量増

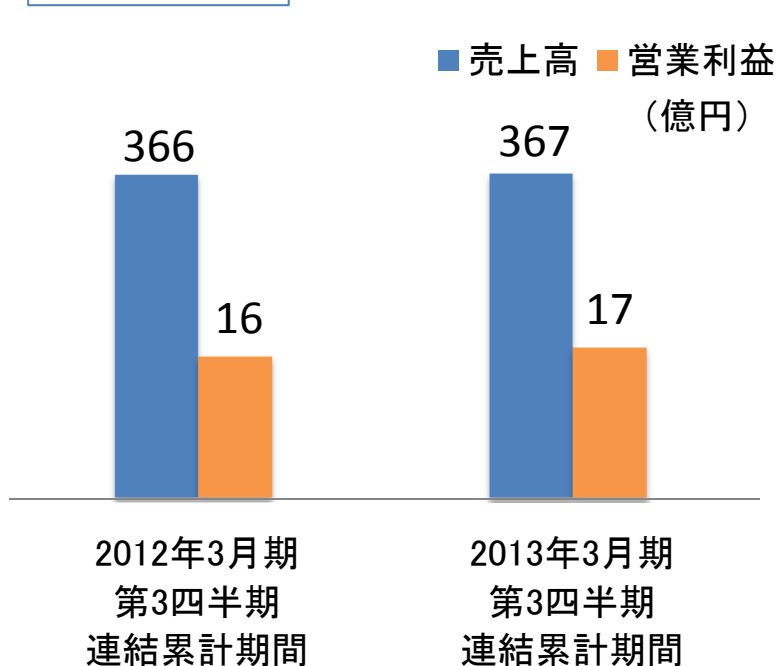
(資源環境事業)

- ・廃棄物受入量増

① 2013年3月期 第3四半期決算

2. セグメント別売上高／営業利益 (前年同期比)

機能部材



定性情報(前年同期比)

(プラスチックレンズ材料)

- ・タイ洪水によるサプライチェーンへのダメージで販売数量減

(微多孔質フィルム)

- ・紙おむつ向け需要が好調で販売数量増

(ポリオレフィンフィルム)

- ・原料価格の上昇により減益

(医療診断システム)

- ・新規顧客開拓と既存顧客の更新需要取り込み
- ・原価の低減

(樹脂サッシ)

- ・事業再構築により収支改善

2 2013年3月期 業績予想修正

1. 業績予想修正

2. セグメント別業績予想修正



2 2013年3月期 業績予想修正

1. 業績予想修正 (前回予想比)

(億円)

	2013年 3月期予想 今回修正	2013年 3月期予想 10/31修正	差異	
			金額	%
売上高	2,585	2,605	△20	△1
営業利益	40	30	+10	+33
経常損益	0	△15	+15	-
当期純損益	△115	△25	△90	-

修正の理由

(売上高)

- 増収要因: セメントの国内販売数量増、
- 減収要因: 太陽電池向け多結晶シリコンの販売数量減、苛性ソーダ、塩ビモノマーの販売数量減、

(営業利益)

- 増益要因: 太陽電池向け多結晶シリコンの利益重視の販売セメント事業の合理化効果

(経常利益)

- 増益要因: 営業利益の増加、為替差損の減少

(当期純損益)

- 減益要因: 繰延税金資産の取崩し

予想の前提		3Q	4Q
為替 (¥/\$)	10/31	80	
	今回	81(実績)	85
ナフサ (¥/kl)	10/31	57,000	
	今回	55,800(実績)	60,000

② 2013年3月期 業績予想修正

1. 業績予想修正 (前期比)

(億円)

	2013年 3月期予想 今回修正	2012年3月期	差異	
			金額	%
売上高	2,585	2,823	△238	△8
営業利益	40	137	△97	△71
経常利益	0	115	△115	△100
当期純損益	△115	93	△208	-

② 2013年3月期 業績予想修正

2. セグメント別業績予想修正

(前回予想比)

(億円)

	2013年3月期予想 今回修正		2013年3月期予想 10/31修正		差 異		変更の 影響額 (注2)
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	営業利益
化成品	765	0	790	15	△25	△15	-
特殊品	540	△20	550	△20	△10	0	△10
セメント	695	45	685	35	+10	+10	-
機能部材	515	30	520	25	△5	+5	-
その他	400	25	400	25	0	0	-
計	2,915	80	2,945	80	△30	0	△10
セグメント間消去・ 全社費用	△330	△40	△340	△50	+10	+10	+10
連結決算	2,585	40	2,605	30	△20	+10	-

(注1) 各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む。

(注2) 当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。今回修正値は変更後の基準で、10/31修正は変更前の基準で作成している。この変更による差額を「変更の影響額」の欄に表示している。

② 2013年3月期 業績予想修正

2. セグメント別業績予想修正

(前 期 比)

(億円)

	2013年3月期予想 今回修正		2012年3月期		差 異			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	765	0	852	18	△87	△10	△18	△100
特殊品	540	△20	724	87	△184	△25	△107	-
セメント	695	45	684	29	+10	+2	+15	+54
機能部材	515	30	501	24	+13	+3	+5	+23
その他	400	25	403	20	△3	△1	+4	+23
計	2,915	80	3,166	179	△251	△8	△99	△55
セグメント間消去・ 全社費用	△330	△40	△342	△42	+12	-	+2	-
連結決算	2,585	40	2,823	137	△238	△8	△97	△71

(注1)各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む。

(注2)当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。今回修正および2012年3月期は、変更後の基準に基づき作成している。

3 補足資料

1. 売上高／営業利益 四半期推移

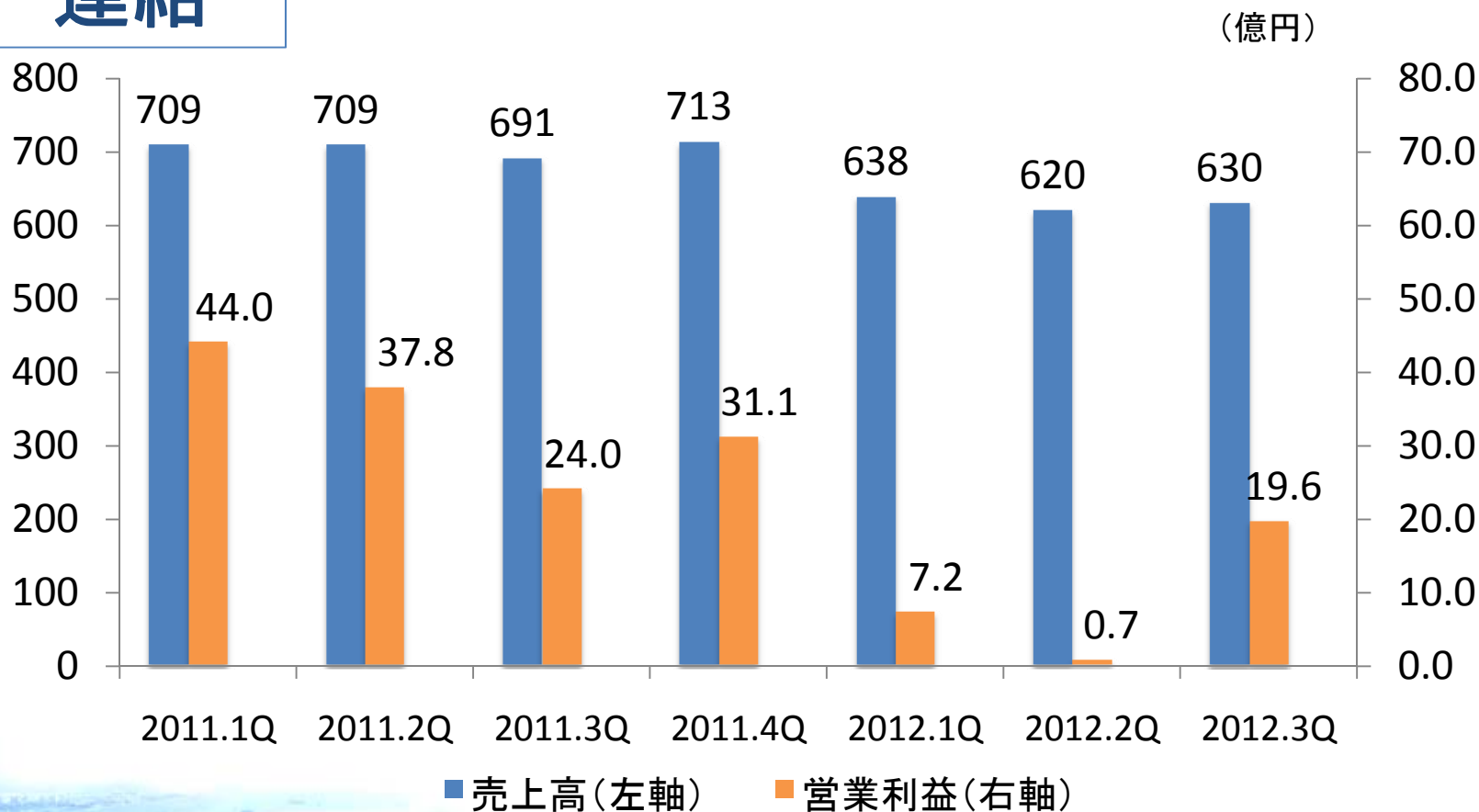
2. 資産の状況



③ 補足資料

1. 売上高／営業利益 四半期推移

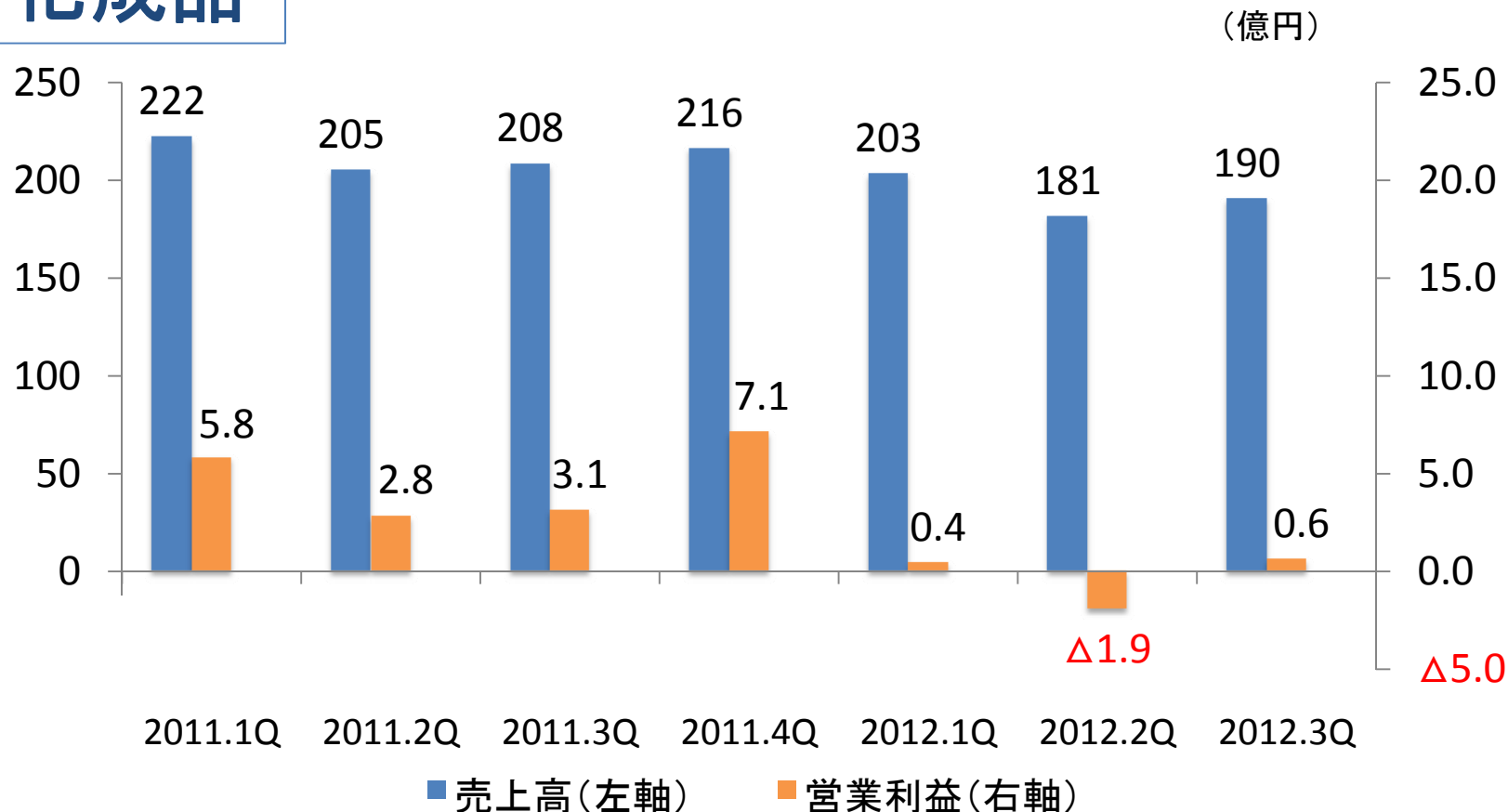
連結



③ 補足資料

1. 売上高／営業利益 四半期推移

化成品



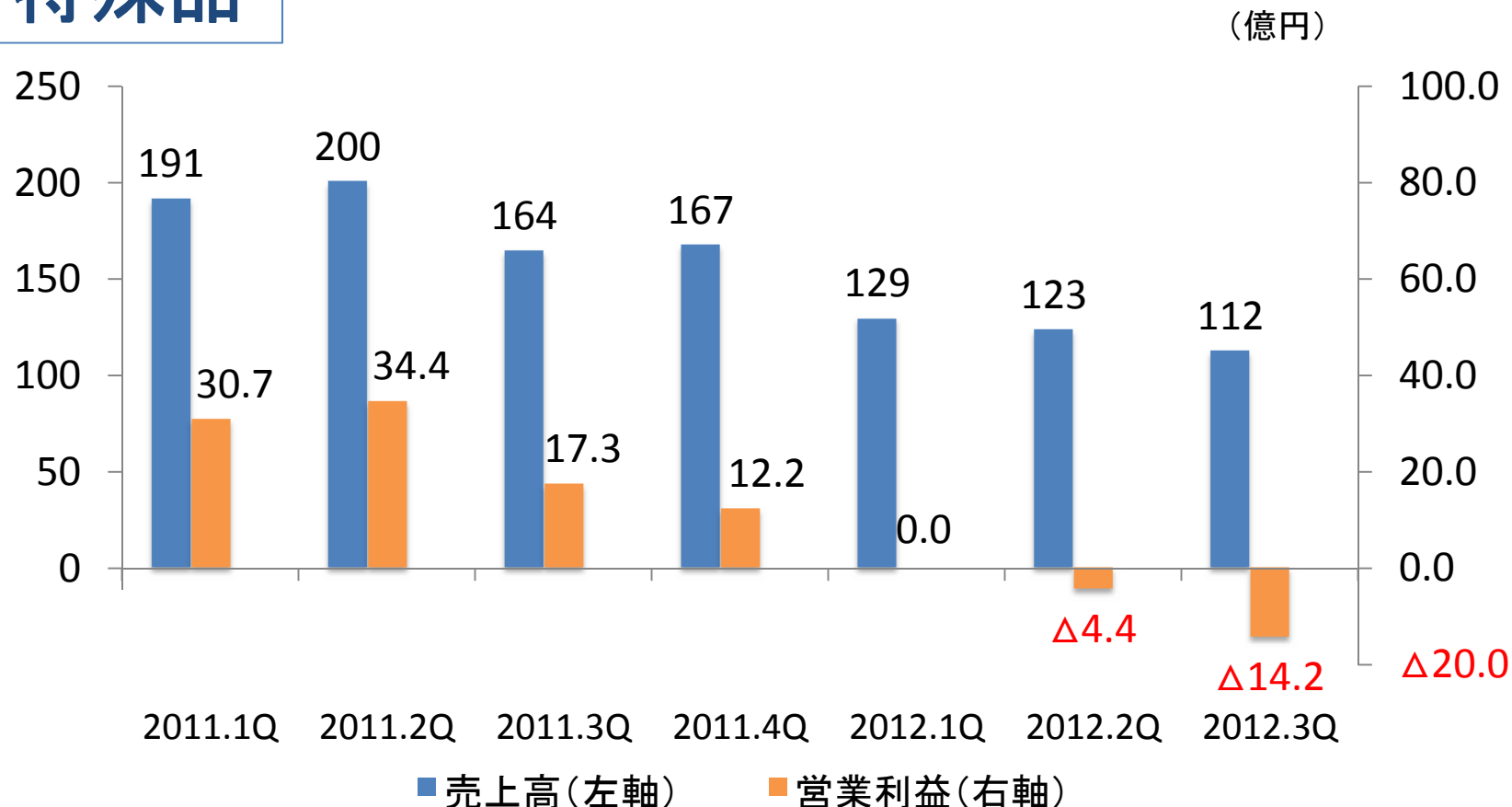
(注1) 各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む

(注2) 当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。2012年3月期第2四半期までの会計期間は変更前の基準で作成している

③ 補足資料

1. 売上高／営業利益 四半期推移

特殊品



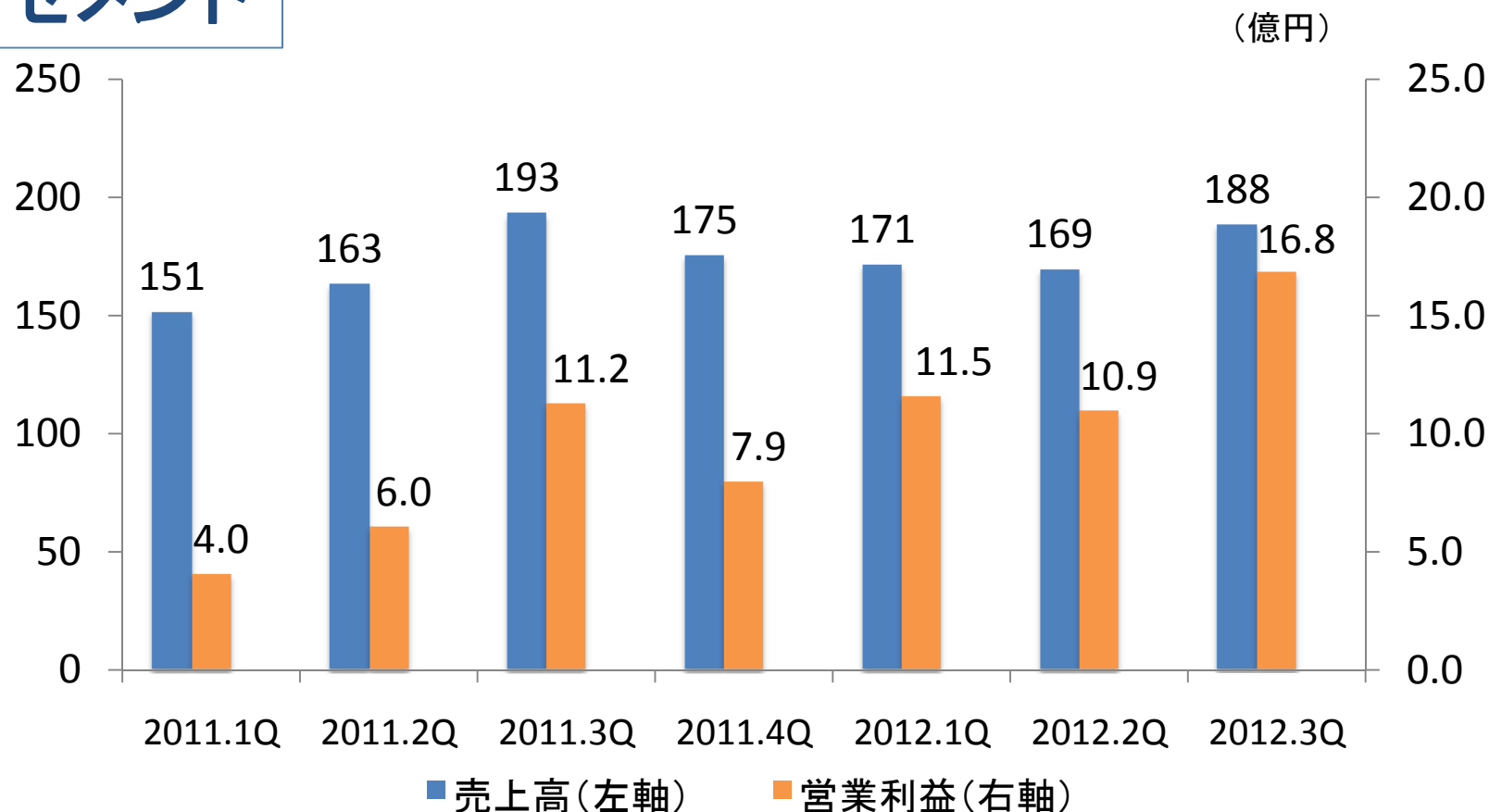
(注1) 各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む

(注2) 当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。2012年3月期第2四半期までの会計期間は変更前の基準で作成している

③ 補足資料

1. 売上高／営業利益 四半期推移

セメント



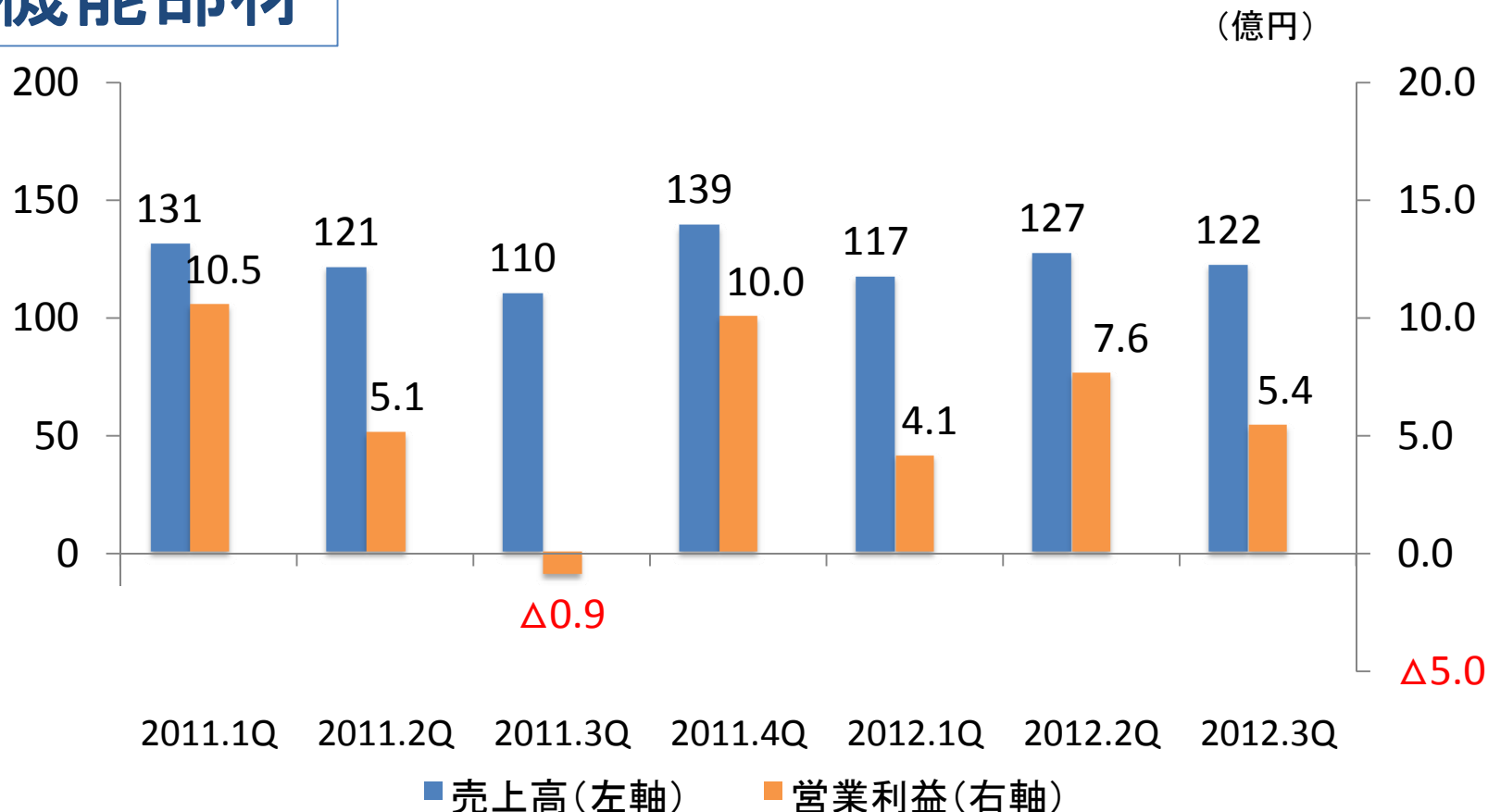
(注1) 各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む

(注2) 当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。2012年3月期第2四半期までの会計期間は変更前の基準で作成している

③ 補足資料

1. 売上高／営業利益 四半期推移

機能部材



(注1)各事業セグメントの売上高にはセグメント間売上高を含む

(注2)当第3四半期連結会計期間より、従来は調整額に含めていた費用のうち、各セグメントへの関連が明確な費用については、各セグメントに直接負担させる方法に変更を行っている。2012年3月期第2四半期までの会計期間は変更前の基準で作成している

③ 補足資料

2. 資産の状況 連 結 (前 期 末 比)

(億円)

	2012年 3月末	2012年 12月末	増 減
総資産	5,011	5,258	+246
自己資本	2,492	2,395	△96
自己資本比率	49.7%	45.6%	△4.2ポイント
有利子負債	1,486	1,876	+389
D/Eレシオ	0.60	0.78	+0.19

